若鮎



桧木内中学校報　No. ２５
令和８年１０月１６日（金）

学校教育目標
「元気・温もり・感動」を伝える桧木内中学校

後期がスタート！

１５日（木）、後期始業式が行われました。今回、生徒発表はありませんでしたが、一人一人が後期の目標を立てて後期を迎えました。以下、始業式で私が話した内容の一部を紹介します。

「（前略）3年生は、卒業後の進路をどうするか、自分の将来を見つめながら、進路を決めていく時期になります。一人一人が進路の目標を実現させるため、努力を積み重ねるこの半年をぜひ大切に過ごしてほしいと思います。また、2年生にとっては、西明寺中学校との交流があります。今月30日には授業での交流、12月には合同球技大会（これには3年生も参加します）、1月に入ると合同スキー教室が行われます。4月からの生活にスムーズにつながる交流にしてほしいと思います。このように、学校生活の様々なことが、今後に向けた大事な準備の期間になる後期です。

4月から「元気・温もり・感動 MAX」を合い言葉に過ごしてきています。最後となる年を過ごしている今だからこそ、この桧木内という地域の一員として、地域への思いをめぐらせ、いろいろなことを考えて行動しているのだと感じます。桧中生にとって、そうした中で蓄えられているのが、広い視野で考える力、いろいろなことを乗り越える力、これは言い換えると、「たくましく生きる力」につながっていく、と考えます。

後期も、桧中の歩みはまだまだ続きます。明日はマラソン・長縄跳び、なべっこがありますし、この後の選挙によって新しい生徒会活動もスタートします。来月14日には閉校式が行われます。たくさんのお客様をお迎えした先日の清流祭以上のお客様をお迎えすることになります。閉校式では、合唱の他、桧中や地域に関する生徒発表も予定しています。その他、内陸線駅舎白線引きや、2月の紙風船上げ行事への準備も行われます。「元気・温もり・感動 MAX」の後半戦。桧中生にとって、そして桧木内全体にとっても、思い出に残る後期になることを願っています。」

スポーツの秋＆食欲の秋！

１６日（金）、雨天のため、ピンポン球競走＆長縄跳び大会で盛り上がりました。その後は、自転車小屋の下で楽しいなべっこ、皆でおいしくいただきました。保護者の方々も多数参加してくださいました。笑いあり歓声ありの、とても和やかなひととき、ありがとうございました。





